

人間健康学科 定員20増100人

八学大 22年度入試から



八戸学院大は8日、健康医療学部人間健康学科の学

26年度大学院設置検討

則を変更し、2022年度入試から入学定員を20人増の100人とすると発表した。8月末に文部科学省に認可された。今回の認可を契機に、同学科への26年度ごろの大学院設置に向け、検討を進めていくことも明

人間健康学科の収容定員増加について説明する水野真佐夫学長

8日、八戸市

らかにした。

人間健康学科では、養護教諭や保健体育教諭などの資格を取得可能。心身の健康に関するカリキュラムが多数あり、運動部の学生の多くも同科で学んでいる。

同大によると、ここ数年は志願者数、入学者数共に定員を上回っている。今年6月には、青森県内外の高校76校、企業1190件に需要アンケートを実施してニーズを把握した上で、結果と共に文科省へ定員増を申請、認可された。

8日は水野真佐夫学長が会見し、「健康についての学びに興味を持つ、志の高い学生が多く集まるようになった。地域の健康増進、活性化にも寄与できる」と定員増の意義を強調した。

また、今後は大学院設置に向け、準備を進める方針も明言。「どのような専門性を持った課程を設定したらいいのか、教職員と知恵を絞る。4年後の設置を目安としたい」と展望を述べた。(金濱千優希)